

小学校

s 1-4

## たし算とひき算

1 学年

【ねらい】

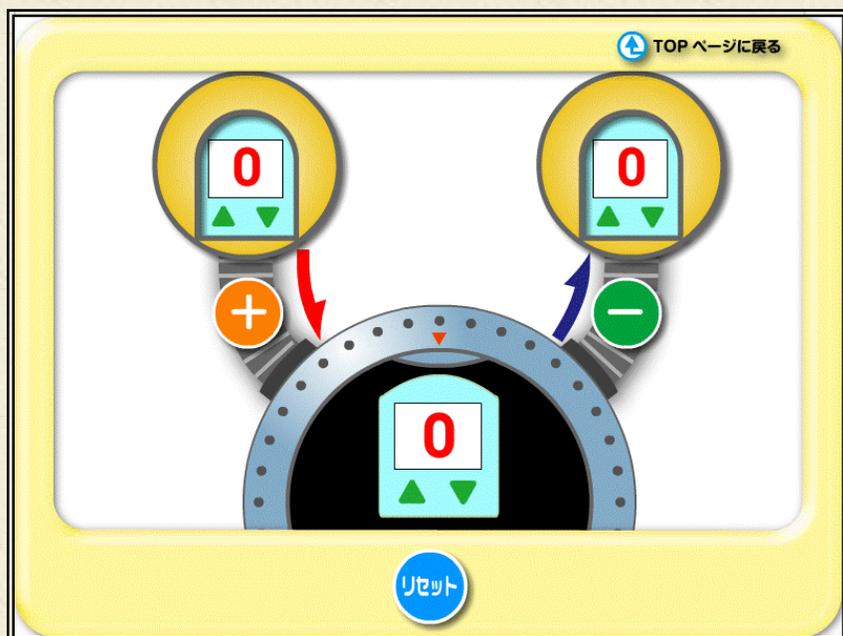
加法及びその逆の減法の計算の仕方を考え、それらの計算が確実にできる。

【特徴】

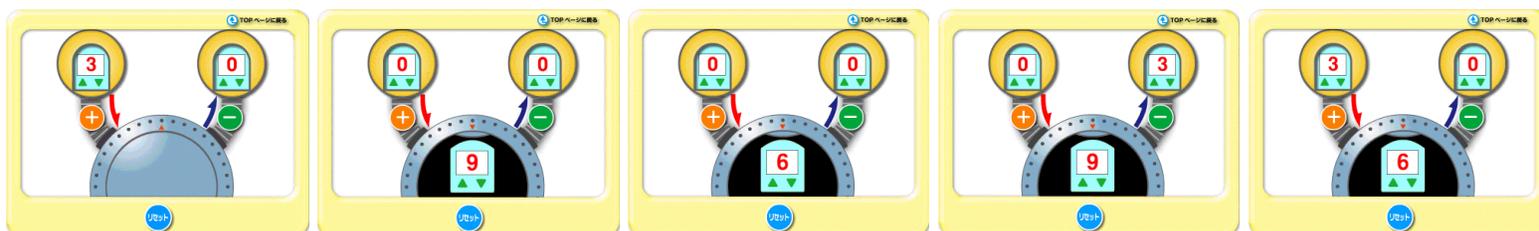
- ◇ 中央の数が99までの数における加法、減法、及び逆の減法について活用することができます。
- ◇ 中央の数字を、シャッターを閉じて隠すことができます。

【関連する単元】

- ◇ 小学2年「加法、減法」



【活用場面】 導入段階の課題提示、算数的活動の後の検証



### 加減の様子を確認しながら、加法の逆の減法の意味理解を深めます

発達段階に応じて加減する数を設定できるため、数え足しや数え引きの段階から、より大きな数への段階に対応することができます。

- ◇ あらかじめ中央の数を設定し、シャッターを閉じておきます。
- ◇ 左上の加える数値を選択し、“+”ボタンを押します。児童には“何に3を加えたのか”ということを意識させながら、シャッターの中の数を予想させます。
- ◇ シャッターを開け、足す前の中央の数を考えさせます。このとき、どんな式になるかを、ノートに図をかくなどして理由も含めて考えさせます。
- ◇ 右上の数を選択し、“-”ボタンを押して答えを確かめます。
- ◇ 同様の加法の逆の減法になる問題づくりを行い、友だちどうして問題を出し合います。